

500 mm

1931. 8. 18.

MOSAİK AUF PRUN

パウル・クレー 「ブルンのモザイク」 1931年 新潟市美術館蔵

新潟市美術館の名品たち

ピカソとクレーもやってきた

2015.4.11 sat - 6.7 sun

10:00 - 18:00 (入館は17:30まで)

月曜休館 (ただし5月4日(月)開館、7日(木)休館)

一般700(550)円、大高生・65歳以上550(400)円、小中生以下無料

* () 内は、20名以上の団体料金

*障がいのある方は半額、付添者1名無料

主催●

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館

読売新聞社 美術館連絡協議会

特別協力●

新潟市美術館

協賛●

ライオン 清水建設 大日本印刷

損保ジャパン日本興亜 日本テレビ放送網

目黒区美術館

meguro museum of art, tokyo

〒153-0063 目黒区目黒2-4-36

tel.03-3714-1201

mail:mmatoffice@mmat.jp

www.mmat.jp

遠方
有朋
自來
とも
あり
えん
ぼう
より
きた
る

本年、新潟市美術館は開館30周年を迎えます。この展覧会は、新潟市美術館が開館以来築き上げてきた良質なコレクションを、魅力的な内外の名品と、美術館の特質を示す優れた作品群をご紹介します。

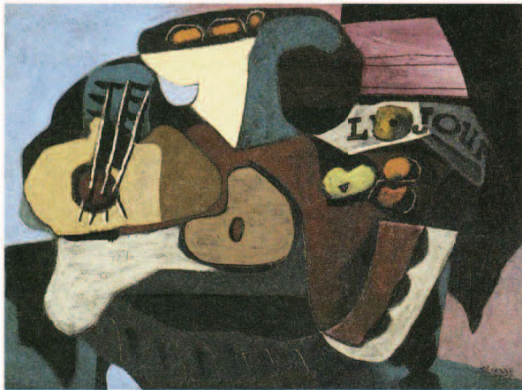
目黒区美術館の開館は新潟市美術館の2年後。以来、同じ時代背景をもつ公立美術館として、二つの美術館はそれぞれに作品収集を続けてきました。新潟市美術館では、内外の優れた作品で19世紀以来の美術に広く目を注ぎながら、地域性についても深い考察を加えた収集が行われ、一方、目黒区美術館では、日本近代の美術の形成に関わった海外留学生たちの留学中の作品を出発点に、現代へと連なる収集が試みられてきました。本展では、新潟市美術館の作品群を中心に、ここに若干の当館所

新潟市美術館の名品たち

ピカソとクレーもやってきた

蔵品を加え、ふたつのコレクションの間に作家の共通性をはじめ、いくつかの関係性を設定し、ふたつのコレクションの「加算」から生まれる新しい広がりを示すことも試みます。

ふたつの公立美術館コレクションによるこの展覧会は、「ある時代を背景とした美術館とコレクションのあり方」、「片方のコレクションだけでは描けないこと」も探りながら、新潟と目黒の地で同じ時代を過ごしてきた二つの美術館とその収集活動の意義を振り返るものとなるでしょう。



パブロ・ピカソ「ギターとオレンジの果物鉢」
1925年 98.0×132.0cm 油彩/カンバス 新潟市美術館蔵
©2015 - Succession Pablo Picasso - SPDAJAPAN)



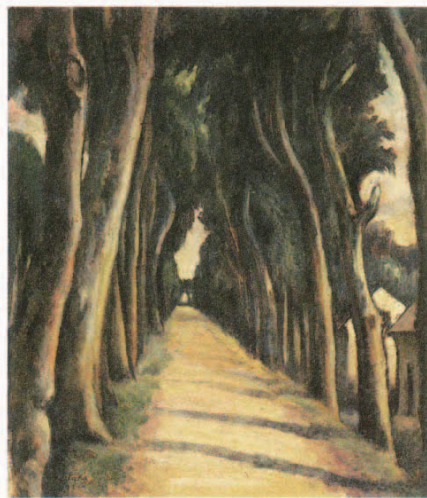
阿部展也「作品」
1960年 50.1×60.9cm 油彩/カンバス 新潟市美術館蔵



末松正樹「群像」
1950年 129.0×96.0cm 油彩/カンバス 新潟市美術館蔵



白井徳重「自画像」
1929年 45.1×32.3cm 油彩/カンバス 新潟市美術館蔵



安宅安五郎「ベルサイユ郊外」
1921年 53.1×45.7cm 油彩/カンバス 新潟市美術館蔵



鳥居敏文「ロバに乗る少年」
1937年 112.0×162.0cm 油彩/カンバス 新潟市美術館蔵

関連催事

1) 記念講演会「新潟市美術館のコレクション」

2015年4月11日(土) 14:00~15:30
講師：松沢寿重(新潟市美術館学芸係長)
参加料・無料(ただし当日の観覧券が必要となります)

2) 大人のための美術カフェ(トークイベント)

2015年5月9日(土) 15:00~16:30
担当学芸員
参加料・無料(ただし当日の観覧券が必要となります)

上記のほか、会期中、当館学芸員によるギャラリーツアーを予定しています
内容等には変更のある場合があります。
詳細は当館ウェブサイトをご覧ください。



詳しい地図はこちらから

